



NO.1450
2月11日号
発行所
日本共産党
網走市委員会
網走市北八三
四三二 四四五八
F 四三二 四四五七

網走市議会 第1回臨時会

住民税均等割のみ世帯に

支援の声を実現

網走市議会第1回臨時会が1月31日に開かれ、物価高騰低所得者支援臨時給付事業の歳入歳出予算の補正と繰越明許費の設定について提案されました。

補正の理由は、国の物価高騰重点支援地方交付金を活用し、所得の少ない世帯に対し給付金を支給することです。事業の概要は、①

2023年度分住民税均等割のみ課税される世帯に対して、1世帯当たり10万円

②住民税非課税世帯及び均等割のみ課税世帯への給付加算として、当該世帯に扶養されている18歳以下の児童一人当たり5万円支給

対象者数は①850世帯、②対象児童数550人

(世帯数300世帯)、支給予定日は、準備が整い次第、対象者宛に通知し、受付順に順次支給開始する予定です。

※この住民税均等割課税世帯の問題は、昨年12月議

日本国憲法第十九条
思想及び良心の自由は、これを侵してはならない。

変更する事業費として、都市計画変更に係る業務委託費952万6千円が提案されました。

日本共産党議員団は、「高規格道路は1050億円もかかる事業であり、市民も求めていないなど理解がえられない。環境や地域にも影響を与える。また、現在ある国道の渋滞もない中で必要性がない。必要なのは既存の国道の整備であり、その方が安価で安心な国道が確保される」として反対しました。

市計画変更が示される

北海道横断自動車道網走線の女満別空港から網走間の事業化に向けて都市計画を

介護保険計画策定委員会 2月20日まで

新たな計画案に意見を

1月31日、第9期(R6)介護保険計画を策定する3回目の委員会が開かれました。

3年ごとに計画が見直され、左の表のように毎回上昇を続け、約2倍になり、保険料負担が重いとの声が上がっています。

介護保険料の推移

第1期	第2期	第3期
3,150	3,150	3,750
第4期	第5期	第6期
4,150	4,710	4,842
第7期	第8期	第9期
5,298	5,799	5,799

市報告では、今回の計画では①新しい介護施設の建設計画がある。②介護報酬の1.5%上昇。③65才以下の人口の減少によつて、356円保険料が上がることになる。

しかし、第8期(R3)

5)はコロナ禍で、利用者数が減少し、基金は3億ある。その内1億5千万円を取り崩して保険料を据え置くこととしたい。

裏面に続く

松浦有美子



2月になると寒さが一段と厳しくなります。月曜日朝8時からの街頭宣伝も50年近くつづ

いていますが、この時期は、身体に寒さが身に沁みます。私が、参加するようになったのは、41歳の12月からです。あれから29年の月日が経ち「若き青年政治家」と言われていた時もありましたが70歳になるんですね。自分は、若いと思っても身体は正直で、無理をすると悲鳴を上げることがあります。

3月1日から第1回定例会(予算議会)が、21日までの会期で開かれます。その前段で、これから会派の代表質問があるため、来週はその準備に集中しなければなりません。今回は、村椿議員が代表質問をしますが、村椿議員と分担して質問を作りますが、1年の中で一番エネルギーを使う議会だと思っています。体調も考えながら市民のみなさんの期待に応えられるよう全力で取り組みます。

村椿賢一



オホーツク流水まつりの雪像づくりが完成間近です。勝負の市議選挙の年だった昨年は断念しましたが、今年「シナモロール」をつくって子どもの喜ぶ顔が見たくて、汗をかいていきます。



いよいよ、市の来年度予算について審査する3月議会が始まります。16日までに質問をつくらなければなりません。10日の議員団会議と党の財政の学習をして、市民の生活を守る政策になっているのか、しっかりと問いただすものにしなければなりません。

切実な問口の除雪、子どもたちのいじめ、介護保険、国保、国政の問題点、計画ありきの高規格道路、生活道路の整備、公共施設の維持、財政の見通しとたくさん課題があります。市民が声を出すことによつて希望ある政策が生まれてくると思っています。ぜひ、声をかけてください、お願いします。

流水

多くの死者を出した能登半島地震発生から1ヶ月、石川県では1万5千もの人達が避難所

での過酷な生活、これに心が痛む。国や自治体には命と生活を支える対策強化を望む▼コロナ禍の前年に妻と能登半島を車で訪れた。和倉温泉に寄り輪島市に入ると雨脚が急に強くなり災害警報、楽しみにしていた朝市は中止に。午後朝市通りを散策、店を覗き能登の地酒を試飲、輪島塗りの漆器の美しさに心が動くも手が出なかった。道の両側の歴史を感じる佇まいは地震で全て灰燼と化した。再建復興出来るのか心配だ。珠洲市で原発建設が計画された。反対派住民は団結して粘り強くたたかい建設を断念させた！原発が建設されていたら福島同様大事故となり震災被害に加え故郷喪失の恐れもあった。住民の団結とたたかいが守った地域と新聞報道された。石川県志賀原発も地震で油漏れ等重大な事故が発生した。原発は再稼働せず廃炉にすべきだ！▼大雪に疲れて温泉へ。見知らぬ人が還流問題に怒り心頭と「誰かに話しをしないと腹の虫が収まらないんだワ」と笑う。温泉でリフレッシュされる汗が気持ちいい!!
アスリート命

……表面より……

なぜ、減額しないかは、第10期の上昇額を抑えたいとのことでした。

この間、日本共産党議員団は、介護計画見直しについて、基金積立の補正予算の審査での質問や決算審査などで基金を活用して保険料が上昇しないよう求めてきました。

しかし、あくまでも保険料を決めるのは、計画策定委員会であり、市民からの意見が重要になります。

今、市役所では2月20日まで、介護保険計画について、市民の意見を募集しています。市民の皆さんのご意見をお願いします。左下の用紙をコピーしてご利用ください。

資料 基金、基金取り崩し額、上昇額の推移

	第7期	第8期	第9期
介護保険料	5,298	5,799	5,799円
基金		1.5億	3億
基金取り崩し額	1億1千円	7500万円	1億5千万円
上昇額	456円	501円	0円
所得段階数	12段階	12段階	15段階

パブリックコメント（意見募集）の実施について

第9期網走市高齢者保健福祉計画・網走市介護保険事業計画(素案)に対する意見書

■計画案の名称	第9期網走市高齢者保健福祉計画・網走市介護保険事業計画
■氏名（法人等の場合は担当者名及び事業所等の名称） ※必須	氏名： 事業所名：
住 所 ※必須	
年 齢	歳
電話番号	※ご意見等について不明な点があった場合はご連絡する場合があります。
■在住等の要件区別 (該当要件に○印) ※必須	ア 網走市に住所を有する方 イ 網走市内に通勤・通学をする方 ウ 網走市内に事務所や事業所を持つ法人、個人その他団体 エ その他（ ）
■ご意見等の内容	
掲載ページ	ご意見等

市のホームページより

「網走市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画」は、介護保険制度や高齢者に関する保健福祉事業の円滑な実施に関する計画として、3年ごとに策定しています。(中略)

市民の方から広くご意見等を伺うため、計画素案をもとにパブリックコメントを実施します。

●計画書の閲覧および意見募集期間
令和6年1月22日(月)から
令和6年2月20日(火)まで

●市内在住の方、市内に勤めている方など

●計画素案の閲覧場所
(1) 網走市ホームページ
(2) 網走市本庁舎、保健センター、エコセンター、各コミュニティセンター(潮見・南・北・西・西網走・呼人)及び各住民センター(駒場・向陽)

●意見の提出方法
左記の様式により、電子メール(ZUSR-KF-KAIGO-KAIGO@city.abashiri.hokkaido.jp)、FAX(0152-44-0077)、郵送で。

市のホームページのQRコードは



(注) ※必須の項目に記入が無い意見は、受付ができない場合があります。

【提出期限】

令和6年2月20日(火)午後5時30分まで ※郵送の場合も2月20日市役所必着

【提出先・お問合せ先】

網走市役所 介護福祉課 介護保険係
〒093-8555 網走市南6条東4丁目
電話：0152-44-6111(内線301) FAX：0152-44-0077
メール：ZUSR-KF-KAIGO-KAIGO@city.abashiri.hokkaido.jp